

本年もどうぞよろしくお祝い申し上げます

新年あけましておめでとうございます。皆様お揃いでお健やかに新年をお迎えのことと存じます。本年もビーミーっ子の健やかな育ちのためにお力添えを賜りますよう、よろしくお祈りいたします。3学期初日、朝からたくさんのビーミーっ子が元気にあいさつをしてくれました。すがすがしい気分でものすごく元気をもらえました。

さて、今年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。「丙」は火や陽を表し、強いエネルギーを生み出すという意味があるそうです。「午」は「馬」に例えられ、勢いとか前進といった意味を持ちます。これらのことを合わせると、「丙午（ひのえうま）」の年は、力強く、パワフルに前進していく年になるといわれています。成功とか勝負に勝つとか、運気が高まることが期待できそうです。



始業式では、「午」について、深夜0時を「子（ね）の刻」と言い、そこから2時間ごとに干支の順に数えて7番目、12時前後が「午の刻」になるという話をしました。12時ちょうどを「正午」それより前を「午前」、後を「午後」ということも付け足しました。その後、方角の呼び方として、北を「子」そこから順に右に回ると、真南が「午」になることも使い、昔から干支が身近にあったことを話しました。ちなみに、都やお城など中心になるところから見て、北西を「いぬい」、南東を「たつみ」と呼んでいたこともあり、現在でもそういう地名が残っています。どこにあるのでしょうか。調べてみても面白いですね。

次に「1日3分間でいいから、何か続けよう。1年続けたら18時間以上頑張ったことになる」と話をしました。3分という短い時間ですが、毎日続けると大きな力になります。その力をもって、力強く前進してほしいと話しました。「継続は力なり」と言いますが続けることは意外と難しいものです。ぜひ、チャレンジしてほしいと思います。

3学期は1年間の総仕上げの時であり、新しい学年にむけての準備をする時でもあります。子どもたちが笑顔で元気に過ごし、素敵で年度を締めくくれるよう、職員一同でしっかりと歩みを進めてまいります。今年が保護者や地域の皆様にとりましても幸多き年になりますことを心よりお祈りいたします。

《楽しく通える学校に》

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。子ども、保護者、教職員の集計、分析が終わり、成果や課題が出ましたら、お知らせしたいと思います。

現在集計中ではありますが、子どもアンケートの結果において、「学校は楽しいですか」という項目を新設したところ、「とても楽しい」「楽しい」と回答した児童の割合が約90%でした。すべての子どもたちが「楽しい」と回答してくれるよう、これからも取り組みを進めていきたいと思っています。

また、地域の行事への参加意識は、肯定的なものが約30%と、少し残念な結果でした。地域の方々に支えられてのビーミーっ子です。ユリッキー祭りやとんど焼きなど、様々な活動を企画して下さっています。ご家庭でも積極的なお声かけをお願いします。

【季節とともに】

「せりなずな ごぎょう はこべら ほとけのざ すずな すずしろ これぞ七草」春の七草です。意外と身近にあるものばかりです。もうすこし後になると、草むらで見つけられるかもしれませんね。それぞれの別名を調べてみると、知っている草花になるかもしれません。春の到来を教えてくれる草花たちです。それを摘んで、七草粥にする。これには、おせちでつかれた胃腸を休める、無病息災を願う、昔の人の知恵や思いが込められています。素敵ですね。ちなみに、学校の畑にもすずな、すずしろはあります。ためしに見に来てくださいね。



11日（日）には、学校で地域活動協議会の方々の主催による「とんど」が行われます。

お正月の飾りや、書初め、昨年いただいたお守りなどを焼き上げ、無病息災を願います。地域の方々の協力により開催されます。ぜひ、お飾りなどを持ち寄って焼き上げ、高く舞い上がる炎を見ながら、願いごとをしてください。ゴミ出しではありませんので、受付に預けたら、運動場にお越しください。諸願成就となりますように。